



2019年7月7日(日) 「使えていますか？ EPDS」

「産後うつ」の診断で迷うことはありませんか。EPDSを用いて点数化し、可視化することで母親を見る視点が他職種とも一致し、援助の方向性が統一します。

ひいては母児が円滑に親子関係を結んでいくことにつながるでしょう。「赤ちゃんへの気持ち質問票」

「育児支援チェックリスト」も併せて使いこなしたいですね。産後ケアのスタートとしてこれらのチェックリストを実務に生かせるようになりましょう。

《講師》 相川 祐里 先生

臨床心理士・助産師

済生会横浜市東部病院

著書:「コミュニティ・アプローチの実践

連携と協働とアドラー心理学」

共著, 遠見書房, 2016.

場所: 県立看護大学

講義室 201

(羽島市江吉良町 3047-1)



* 駐車場は建物の北側です

時間: 13時~15時半

(受付 12時半~)

☆申込み: 氏名・電話番号・
職種・所属を記載の上、下記
アドレスへメール(締切り 6/30)
※アドバンス助産師のための
WHC 研修としての受講証明証
を発行します

☆受講対象者: 助産師
保健師 看護師
看護、助産学生

☆受講費: 会員 3000円
非会員 4000円
学生 2000円

主催: (一社) 岐阜県助産師会
安全対策委員会

〒504-0834

岐阜県各務原市那加昭南町 88-3

《申込み・問合せ》

event@yurikago-j.com